

幅詰め方法（コード式片開き）

ファブリック製品

対応製品：ラインドレープ標準タイプ、ペアタイプ アンサンブルスタイル
 必要工具：メジャー、ペン、金ノコ、ヤスリ、六角レンチ（2mm）

難易度 ★★★★★（ある程度ブラインドの構造が分かっている上級者向けです）

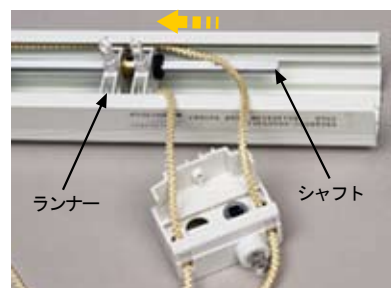
本ページは片開き右操作右納まりの製品で説明しております。
 操作位置、納まり位置が違う場合は、本ページの説明と違う場合がありますのでご了承ください。

▶ 片開き

1 ハンガーレール両端部にあるビスをプラスドライバーで取り外して、操作ケースとエンド部をハンガーレールから取外してください。



2 リードランナーと反対側のハンガーレールを切断しますので、ランナーとシャフトをリードランナーの方向に移動させてください。



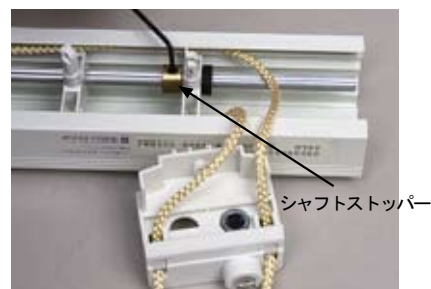
3 ハンガーレールに切断位置をマーキングしてください。



4 金ノコでハンガーレールを切断してください。切断後はヤスリで切断面を整えてください。



5 ハンガーレールを切断した側のシャフトストッパーを六角レンチで緩めて、ランナーをリードランナー側に移動させてください。



6 切断したハンガーレールと同じ長さの位置に、シャフトにもマーキングしてください。



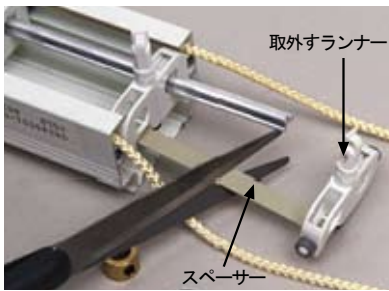
7 金ノコでシャフトを切断してください。切断後はヤスリで切断面を整えてください。



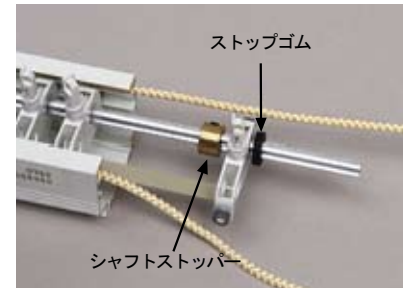
8 ランナーを取外す必要がある場合はリードランナーと反対側の取外すランナーをハンガーレールより取出してください。



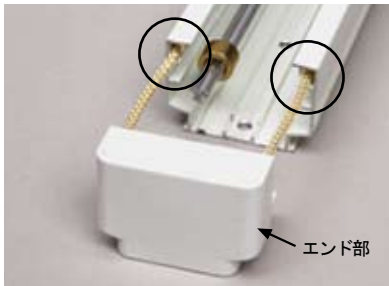
9 取外すランナーを連結しているスペーサーをはさみで切断して、スペーサーごと取外してください。



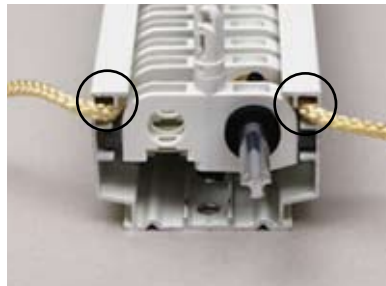
10 最後のランナーの両側にシャフトストッパーとストップゴムを入れなおしてください。



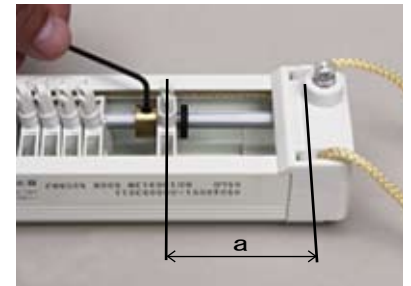
11 エンド部をハンガーレールにセットしてビス止めしてください。このときドライブコードがハンガーレールの写真の位置を通るようにしてください。



12 ランナーとシャフトをハンガーレール内にすべて戻してください。このときドライブコード位置に注意してください。



13 操作ケースをハンガーレールに元どおりに取付けて、最後のランナーの位置を決めて六角レンチでシャフトストッパーを固定してください。



a 寸法 80mmスラットの場合 40mm
100mmスラットの場合 50mm
127mmスラットの場合 64mm

※ドライブコードの長さを調整する必要がある場合は「ドライブコードの長さの調整方法」をご参照ください。